

令和6年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

令和7年2月27日
鳥取県病害虫防除所

表 ナシ黒斑病の越冬菌密度調査(令和6年度)

地 区	短果枝の病芽率 (%)			一年枝上の枝病斑数 (個/枝)			病枝率 (%)		
	本 年	前 年	平 年 ¹⁾	本 年	前 年	平 年 ¹⁾	本 年	前 年	平 年 ¹⁾
河原町	0	0	— ⁴⁾	0	0.3	— ⁴⁾	0	26.7	— ⁴⁾
佐治町	0	1.7	2.2 ²⁾	0	0	0 ²⁾	0	0	0 ²⁾
青谷町	1.7	0	2.3 ³⁾	0.1	0	0.0 ³⁾	6.7	0	2.7 ³⁾
八頭町	1.7	0	3.9	0	0	0.0	0	0	2.0
湯梨浜町(別所)	6.7	3.3	3.4	0	0	0.0	0	0	1.3
湯梨浜町(勝負谷)	1.7	0	0.5	0	0.1	0.1	0	6.7	4.0
倉吉市	1.7	0	1.4	0	0	0.1	0	0	3.3
北栄町(園試)	3.3	1.7	1.5	0	0.1	0.1	0	13.3	8.0
琴浦町	0	0	0.3	0	0	0.1	0	0	7.1
南部町	0	1.7	2.0 ³⁾	0	0	0.0 ³⁾	0	0	1.3 ³⁾
平 均	1.7	0.8	1.9	0.0	0.1	0.0	0.7	4.7	3.3

(注)

¹⁾ 平年…平成26～令和5年度の3年以上の値から算出。

- ・ 1圃場あたり60短果枝および15新梢を調査。
- ・ 採取日は令和6年11月25、26、28日
- ・ 調査日は令和5年12月6～17日

²⁾ 令和3年度から調査地点を変更。

³⁾ 令和元年度から調査地点を変更。

⁴⁾ 令和4年度から調査地点を変更。

<要約>

令和6年11～12月に行ったナシ黒斑病の越冬菌密度調査の結果、短果枝の病芽率は1.7%と平年に比べてやや低く、一年枝上の病斑数は0.0個/枝、一年枝の病枝率は0.7%とともに平年に比べて低かった。

<対策>

黒斑病の越冬伝染源を減らすため、枝病斑の削り取り後のトップジンMペースト等の塗布剤を塗布し、病芽の切除を徹底する。取り除いた部位は、園外で処分する。